

## ～認知症予防に関する 認定資格のご紹介～

現在、わが国では、総人口の約4人に1人が65歳以上の高齢者といわれています。  
また、平均寿命は、平成 27 年(2015)現在、男性 80.75 年、女性 86.99 年と、前年に比べて男性は 0.25 歳、女性は 0.16 歳上回りました。高齢者のうち約15% (高齢者の約7人に1人)が認知症と診断され、その数は、およそ462万人といわれています。  
この急速に増加する認知症高齢者にあつて、厚生労働省では「初期段階の予防」と「発症前の予防」を中心に予防支援の実施を呼びかけています。

### 「認知症」をどのように防ぐか、あなたをご存知ですか？

認知症は、誰もが発症する恐れのある疾患であり放置すると進行して症状が悪化するため、その予防と早期発見が重要です。「認知症予防支援相談士」資格は、高齢者やその家族に認知症予防への関心を高め、予防の知識と必要性を多くの人に理解していただくことを目標としています。予防活動を通して地域社会や職場活動の支援者、または、相談者としての役割を担っていただきたいと考えています。



### ◆認知症予防支援相談士

「認知症予防支援相談士」は、認知症予防の専門知識の習得と相談士の資質向上を目的に、認定試験により評価・認定をする認定資格です。試験概要は、H.P にてご案内申し上げます。この機会に、あなたも認知症予防の方法を学んでみませんか。



### 「認知症予防支援相談士試験」公式テキスト

A5判サイズ/219頁 定価: 2,400円(税別) 全国書店にてお取扱い中